平成28年度 行政評価事業別シート

		実計対象		評価対	t象 I		新規		完了	事業		ゼロ予	算事業		担当者	
		全体計画							経費[区分			_		内線	3 4 1 2
事務事業名		4162	農業	経営基	盤強化	匕対策	事業									
所	属	150100 産業振興部・農林課														
施	策	05012100	05012100 農業の活性化													
- M	会計	01	一般	 会計												
予算	科目	060103	農林	水産業	費・鳥	農業費	・農業	振興	費							
科目	事業	040000	農業	経営基	盤強化	上対策	事業									
事業	目的									事業	美概	更・効果				
地域の中心的な農業者である認定農業者を支援し、農					農業者の経営を安定させるため利子補給や農地集積や											
当	美活性 (上すること								研修を支援している。						
										農業者の大規模化や経営安定に効果がある						

PLAN-DO

年度実績及び予定

<u> </u>	
平成27年度 実績	平成28年度 予定
農地集積7.4ヘクタール	農地集積5ヘクタール
認定農業者総数153人	認定農業者総数110人
平成29年度 予定	平成30年度 予定
172-172 172	1775-12 12
T-2015-4-7-4	T-006-6-7-6
平成31年度 予定	平成32年度 予定

指標名	農地集	 債				
算 式						単位
年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標					
日保旭	実 績					
指標選定						
の理由						
最終年度						
目標の根拠						
指標名						
算 式						単位
年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標					
	実 績					
指標選定						
の理由						
最終年度						
目標の根拠						
指標名						
算 式						単位
年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標					
	実 績					
指標選定						
の理由						
最終年度						
目標の根拠						

事業費 (単位:千円)

2-7-2-			\ - - 1 1 1 1 1 1 1 1 1
		平成27年度	平成28年度
		决 算	予算
事業費		3, 926	2, 995
	国庫支出金	0	0
特定	都道府県支出金	400	50
財 源	地方債	0	0
	その他	130	100
一般財源		3, 396	2, 845
人員数	正規職員	0. 5	0. 5
(人)	嘱託職員	0. 2	0. 2
	臨時職員	1.0	1.8
	正規職員	3, 604. 0	3, 604. 0
人員	嘱託職員	541.0	541. 0
コスト	臨時職員	1, 030. 0	1, 854. 0
	計	5, 175. 0	5, 999. 0
市民一人当たりの経費		0. 2	0. 2
総額		9, 101. 0	8, 994. 0

(単位:千円)

平成27年度決算 事業費の内訳					
主な節	金額	内容			
8節 報償費	0				
11節 需用費	133	消耗品費 133			
13節 委託費	0				
15節 工事請負費	0				
19節 負担金補助及び交付金	2, 140	認定農業者支援対策補助金 1,637 担い手経営発展支援 400 農地情報 管理負担金 89 会議出席負担金 14			
その他	1, 653	臨時職員共済費 200 臨時職員賃金 1,322 旅費 20 役務費 111			

(単位:千円)

	平成28年度当初予算 事業費の内訳					
主な節	金額	内容				
8節 報償費	0					
11節 需用費	0	消耗品費248				
13節 委託費	0					
15節 工事請負費	0					
19節 負担金補助及び交付金	1, 103	農地情報管理負担金89 認定農業者支援対策補助金1,000 会議棟出席負担金13				
その他	1, 892	臨時職員賃金等				

CHECK

CHECK	III DUST III	
項目	評価観点	評価内容
	・市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか	
	・行政内部の管理運営上必要な事業であるか	
必要性	・市が主体となり実施すべき事業か	高い
	・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか	
	・目的は結果(施策の目指す理想)に結びついているか	
	農業者の高齢化により、耕作放棄地が増えている現状では必要性が高い。	
評 価		
コメント		
-, -,		
	・事業の成果は上がっているか	
	・目標に対する達成度は十分か	
有効性	・市民生活上の課題解決に貢献しているか	有効
	・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか	
	・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか	
	予算の範囲内の目標を達成している。	
評 価		
コメント		
-,,,,		
	・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか	
効 率 性	・効率性向上に努めているか	変わらない
	・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか	
	補助金支援がなくても、営農意欲につながる作物等の検討が必要。	
評価		
コメント		

振り返り	(決算年度の	取組み課題

継続した作付けの理解を図る。

内部評価【二次】 4頁

ACTION

1次評価 2次評価

24H III	- 7 (M) II-		
<mark>次年度以降の方向性</mark> 総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	
総合評価コメント	2次評価コメント		
地域農業を牽引する認定農業者等への支援を継続する ことで、須坂市農業を振興する。		のため、地域の中心的な農業者であ 爰し、農業経営の安定や農地集積に ける。	

外部評価

·	
次年度以降の方向性	
外部評価コメント	